

ライオンズクラブ国際協会はウクライナ難民に支援と希望を届けます

世界最大の人道奉仕団体であるライオンズクラブ国際協会は、ウクライナで紛争が続いているために住まいを離れることを余儀なくされた、200万人以上の男性、女性、子どもたちへの支援に取り組んでいます。紛争が長引くにつれさらに多くの難民がウクライナから脱出すると予想されるため、この人道上の危機は、ますます規模が広がっています。このような過酷な状況を受け、世界のライオンズは思いやりの心で一致団結し、支援を切実に必要としている家族に手を差し伸べています。

ウクライナと近隣諸国のライオンズが、最も基本的なニーズを満たすことにも事欠く難民や避難民に寄り添い緊急救援を届けられるように、ライオンズクラブ国際財団(LCIF)は尽力しています。

ポーランド、ハンガリー、ルーマニア、オーストリア、スロバキア共和国のライオンズにはすでに10万ドル以上の交付金が支給され、国境を越えてきたウクライナ難民の支援に役立てられています。また、国内に残る人々の切実なニーズに対応するため、ウクライナのライオンズにも交付金を出しています。交付金は、ライオンズが医薬品や医療機器を購入したり、食糧、水、衣類などの生活必需品を調達したりするために使用される予定です。なお、この危機で発生しているニーズは長期にわたることが見込まれるため、追加の交付金が支給される予定です。

LCIFのジュンヨル・チョイ理事長は、次のように話します。「世界中のライオンズとレオが、ウクライナで続く紛争の影響を受けた人々に心を寄せ、悲しみ続けています。LCIFの各種交付金は、この非常に困難な時期に家を失った家族にライオンズが安全と安心を届けられるように、ライオンズを力づけるものです」

国際財団からの支援だけでなく、ライオンズクラブも、助けを必要としている人々に応えています。現地のライオンズは、トラック何台分もの食料・衣類・医療品の寄付回収、募金活動やチャリティーコンサートの実施、男性・女性・子供たちの国境から安全地帯への運送など、様々な形で支援を行っています。また、地球の反対側にあるライオンズクラブでは、寄付金を集め、食料や物資の輸送を行い、支援活動や奉仕活動を通じて支援を表明しています。

「ウクライナでの出来事について世界は大きな衝撃を受けた一方で、ウクライナの人々の勇気と不屈の力に心を動かされています」と、ダグラス X. アレキサンダー国際会長は話し、さらに次のように続けました。「私たちは、ライオンズとウクライナの人々を支持します。ライオンズは心から奉仕します。そして、今のように大きなニーズに直面したときにこそ、ライオンズの心が人々に伝わります」

LCIF の難民・避難民資金への寄付に賛同される方は、こちらから：

lionsclubs.org/humanitarianresettlement

ライオンズクラブ国際協会について

ライオンズクラブ国際協会は、世界最大の奉仕クラブ組織であり、48,000 余りのクラブに属する 140 万人以上の会員が、世界 200 の国と地域で奉仕しています。1917 年以来、ライオンズは労力奉仕と人道事業を通して各地域社会を強化してきました。ライオンズクラブ国際財団の惜しみない支援により、私たちはその奉仕のインパクトをさらに拡大しています。ライオンズクラブ国際財団の協力の下に、ライオンズクラブ国際協会は、視力保護、環境保全、小児がん、食料支援、糖尿病、さらにその他の切迫した人道的ニーズに集中的に取り組むことで、人類が直面している最大の課題の克服に貢献しています。ライオンズクラブ国際協会の詳細については、ウェブサイト (lionsclubs.org) をご覧ください。